

スピリチュアル物語

264話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

●Google Meetセッション: 1時間\$80 / 90分\$115

●メール相談: \$40



「忘れる意義？」ウィザ
ットが眉を八の字にし
ながら反応するとマグ
ワートが頷き、こう続
けた。「全ての記憶は今
迄説明してきた様にゼ
ロポイントフィールド
IIアカシックレコード
に記録されてはいても
“忘れる” という意識
状態、つまり脳のそこ
から情報を取り出すと
いうデバイスとしての
機能が瞬時に働かない
状態に陥ることによっ
て、脳の性能保持と心
身の健康維持が出来る
という視点もあるんじ
やよ」「忘れることによ
って脳の性能保持と心
身の健康維持が出来
る?」「脳がデバイスと
して容量オーバーにな
らない様に脳自らが忘

れるというスイッチを
押しているんじゃない。そ
うすることによって今
というこの時に必要な
記憶を効率よく迅速に
取り出すことが出来る
し、嫌な記憶を忘れて
いくことによって精神
的及び肉体的健康も保
たれるんじゃない」「つま
り：脳がパンクしてしま
うと肝心な今必要な記
憶を取り出すのに時間
が掛かってしまうし、
嫌な記憶をいつまでも
鮮明に憶えていたら精
神が持たなくなるの
で、脳には忘れるとい
う機能があるっていう
ことですね?」「マジョ
リアルの言葉にマグワ
ートは再び頷き、こう言
った。「その通りじゃ。脳
は記憶の優先順位を保

ち精神崩壊を防ぐ為
に “忘れる” という意識
状態を自ら作り出して
いるんじゃないよ。更には
全ての記憶に縛られて
いると思考の自由度も
下がってしまい、今の
状況にフレキシブルに
対応する為の余裕が持
てず、新しい閃きを受
け取り難くもなるんじ
や。記憶全てを失ってし
まうことはまた違う状
態じゃが、適度に忘れ
ることでは人は心身の健
康と思考や創造といっ
た面での柔軟性を保て
るという訳じゃ」



★これまでのお話 (1~263話) は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 2026年5月29日号につづく